

**マルチリンガル・エキスパート
養成プログラム (MLE)
学部プログラムガイダンス**

全学教育推進機構大講義室

2021年1月12日 (火)

マルチリンガル・エキスパート 養成プログラム(MLE)

外国語学部を擁する唯一の国立総合大学である大阪大学の利点を活かして高い外国語能力と、人文学、人間科学、法学・政治学、経済学・経営学等、専門知識を身につけた真のグローバルで有為な人材を育てることを目的として開設された副専攻的な**横断型の教育プログラム**である。

マルチリンガル・エキスパート養成プログラム 学部プログラム

外国語学部の学生が、**文系4学部**が開設する専門教育レベルの**人文学、人間科学、法学・政治学、経済学・経営学**などに関する授業を副専攻的、体系的に学修することができるプログラム

文系4学部の学生が、**外国語学部**が開設する専門教育レベルの**語学・文化学**などに関する授業を体系的に学修することができるプログラム

マルチリンガル・エキスパート養成プログラム 大学院プログラム2018年度開設

・ **言語文化研究科**の学生が、**文系5研究科**が開設する専門教育レベルの**人文学、人間科学、法学・政治学、経済学・経営学、国際公共政策学**などに関する授業を副専攻的、体系的に学修することができるプログラム

・ **文系5研究科**の学生が、**言語文化研究科**が開設する専門教育レベルの**言語文化学**に関する授業を副専攻的、体系的に学修することができるプログラム

学部プログラムのうち、レギュラープログラムの修了者がMLE大学院プログラムを修了すると、**マルチリンガル・エキスパート養成プログラム（全課程）修了認定証**が交付されます。

2021年度に開設する学部プログラム

- | | |
|--------------------------|-------|
| 1. 人文学(グローバル・アジア・スタディーズ) | 文学部 |
| 2. 人文学(グローバル・ユーロ・スタディーズ) | 文学部 |
| 3. 人間科学(共生の生態) | 人間科学部 |
| 4. 法学・政治学 | 法学部 |
| 5. 経済学・経営学 | 経済学部 |

以下は文系4学部生プログラム（外国語学部）

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 6. 英語・英米文化学 | 9. イタリア語・イタリア文化学 |
| 7. スペイン語・スペイン文化学 | NEW 10. インドネシア語・インドネシア研究 |
| 8. ポルトガル語・ポルトガル文化学 | NEW 11. スワヒリ語・アフリカ研究 |

募集について

募集対象者

- ・人文学プログラム

2021年度に外国語学部**2, 3年次**に在籍する正規学生

- ・人間科学(共生の生態)、法学・政治学、経済学・経営学プログラム

2021年度に外国語学部**2年次**に在籍する正規学生

募集人数

いずれも若干名

プログラムの履修申請、選考方法について

履修申請書を開設学部教務係にメールで申請もしくは直接窓口へ提出。

メールのタイトル【MLE申請_学籍番号_氏名】を明記すること。

人文学プログラムは、MLE申請の後に、アジアかユーロを明記すること。

申請期間 2021年1月6日（水）～2月8日（月） 16：00



本学での成績証明書を開設学部教務係にメールで提出もしくは直接窓口へ提出。

メールのタイトル【MLE成績_学籍番号_氏名】成績証明書にはPWを付けること。

提出期限 2021年3月2日（火） 16:00 法学・政治学プログラムは提出不要



開設学部の定める方法により履修生を選考し、履修者を決定する。必要に応じて面接を課すことがある。3月末ごろに開設学部から合格者に通知。

科目履修申請と履修登録について

登録期間中（4月上旬）に開設学部教務系の指示に従ってプログラム科目を履修登録

- ・ **文学部、人間科学部、法学部のプログラム**
各自でKOANから履修登録（登録出来ない場合は、MLE担当に連絡する）
- ・ **経済学部プログラム**
各自KOANで履修登録後、
所定の履修科目申請書を経済学部教務係に提出（メール可）

修了認定について

マルチリンガル・エキスパート 養成学部プログラムを修了 ⇒ 総長と開設学部長の連名による
MLE学部プログラムの修了認定証を交付

さらに本プログラムが指定する大学院（文学研究科、人間科学研究科、法学研究科、経済学研究科、言語文化研究科、国際公共政策研究科）へ進学し、指定の大学院プログラムを修了すると、**マルチリンガル・エキスパート養成プログラム（全課程）**の修了認定証が交付される。

（案内冊子2ページの図1参照のこと）

※ショートプログラム「スペイン語・スペイン文化学」「ポルトガル語・ポルトガル文化学」「イタリア語・イタリア文化学」「インドネシア語・インドネシア研究」「スワヒリ語・アフリカ研究」は、学部プログラムの修了認定はされますが、大学院プログラムと合わせてのマルチリンガル・エキスパート養成プログラム修了認定はされません。

Academic English Support Desk について

大阪大学に所属する学生および教職員向けプログラム

アカデミックな英語発信能力の強化

**国際学会での発表を念頭に、英語プレゼンテーション、
論文執筆等を、サポートするプログラム**



人文学

(グローバル・アジア・スタディーズ)

文学部
浅見 洋二 教授



人文学

(グローバル・アジア・スタディーズ)

趣旨・概要

- ◎ **アジアの古代～現代**のあらゆる時代に関わる**思想、歴史、文学、芸術**などの**人文学**の基礎知識、理論、方法論を学ぶ。
- ◎ **幅広い人文学的教養**と**高度な専門性**を備えた**グローバル人材**を育成。

人文学

(グローバル・アジア・スタディーズ)
到達目標

- ① アジアの文化・歴史・思想全般の基礎知識を習得。
- ② アジアの文化・歴史・思想を研究するための方法を習得。
- ③ アジアの文化・歴史・思想の個別主題についての専門知識を習得。
- ④ アジア諸言語の高度な運用能力を習得。

人文学

(グローバル・アジア・スタディーズ)

カリキュラムの構成

①必修科目：2単位

「世界の中のアジア史」 (同一科目の重複履修可担当教員に確認すること)

②選択必修科目：22単位以上

「グローバルフィロソフィー」「グローバル・アジア研究」
「広域アジア史」「アジアの思想史」「アジアの芸術史」
「アジアの文化と社会」「中国圏文学」など

人文学

(グローバル・アジア・スタディーズ)
カリキュラムの構成

- 各科目群に1～5の科目を開講！
- 豊富な選択肢のなかから自由に組み合わせて選択できる。
→ 一般性（地域横断的な知と分野横断的な知）、
専門性いづれにも焦点化可能！
- 各科目群の基礎的な科目をもって対応する。

人文学 (グローバル・アジア・スタディーズ) カリキュラムの構成

選択必修科目の開講科目例（2020年度実績）

「グローバルフィロソフィー」

発展途上国における教育開発のための
哲学プラクティス

「広域アジア史」

古代トルコ・モンゴル文献学



人文学

(グローバル・アジア・スタディーズ)
カリキュラムの構成

「アジアの思想史」

中国思想史概説－処世訓で学ぶ中国思想－

懐徳堂文庫漢籍の研究

朱子周易学の研究 など

人文学

(グローバル・アジア・スタディーズ)
カリキュラムの構成

「アジアの芸術史」

中国仏教彫像史－後漢から南宋まで－

「中国語圏文学」

『文選』からみた中国文学史

陸游の詩を読む・第一部

陸游の詩を読む・第二部 など

人文学

(グローバル・アジア・スタディーズ)

履修資格・条件


- 2021年度に外国語学部外国語学科の2・3年次に在学する正規学生。
- アジアの歴史と現代、ならびにアジアの哲学・歴史・文学・芸術に関心があること。
- それらの領域に関わる専門研究に従事する意欲をもつこと。
→募集人員10名程度（2020年度の採用者は5名）
履修申請書と成績等による審査
（希望者多数の場合は面接を行うこともある）



人文学

(グローバル・ユーロ・スタディーズ)

文学部
舟場 保之 教授



人文学

(グローバル・ユーロ・スタディーズ)

趣旨・概要

- **ヨーロッパの古代～現代のあらゆる時代に関わる思想、歴史、文学、芸術などの人文学の基礎知識、理論、方法論を学ぶ。**
- **幅広い人文学的教養と高度な専門性を備えたグローバル人材を育成。**

人文学

(グローバル・ユーロ・スタディーズ)
到達目標

- ①ヨーロッパの文化・歴史・思想全般の基礎知識を習得。
- ②ヨーロッパの文化・歴史・思想を研究するための方法を習得。
- ③ヨーロッパの文化・歴史・思想の個別主題についての専門知識を習得。
- ④ヨーロッパ諸言語の高度な運用能力を習得。

人文学

(グローバル・ユーロ・スタディーズ)

カリキュラムの構成

①必修科目：4単位

「グローバル・ユーロ思想史」

「グローバル・ユーロ芸術史」

②選択必修科目：20単位以上

「ヨーロッパの哲学」 「ヨーロッパの歴史」


「ヨーロッパの文学」 「ヨーロッパの芸術」

「ヨーロッパの現代」

人文学

(グローバル・ユーロ・スタディーズ)
カリキュラムの構成

- 各科目群に4～10の科目を開講！
- 豊富な選択肢のなかから自由に組み合わせて選択できる。
→一般性（地域横断的な知と分野横断的な知）、
専門性いずれにも焦点化可能！
- 文献講読、ネイティブ教員による英・独・仏語授業もあり



人文学

(グローバル・ユーロ・スタディーズ)
カリキュラムの構成

選択必修科目の開講科目例 (2020年度実績)

「ヨーロッパの哲学」

『カントと人権』を読む
ニーチェの永劫回帰思想

人文学

(グローバル・ユーロ・スタディーズ)
カリキュラムの構成

「ヨーロッパの現代」

ドイツ哲学基本文献講読

ボヘミアとプラハのあいだ

人類学的研究のフィールド

: *small place, large issue*

人文学

(グローバル・ユーロ・スタディーズ)
カリキュラムの構成

「ヨーロッパの歴史」

イギリス帝国史とグローバルヒストリー、
古代ギリシアの「連邦」とその制度

「歴史学のフロンティア」

： 歴史研究の理論と方法（実践編）

人文学

(グローバル・ユーロ・スタディーズ)
カリキュラムの構成


「ヨーロッパの文学」

『リア王』を読む

英文学史

市民による貴族趣味批判（18世紀のモード雑誌を読む）

パスカル『パンセ』を読む



人文学

(グローバル・ユーロ・スタディーズ)
カリキュラムの構成

「ヨーロッパの芸術」

楽曲／楽曲分析の基礎

美術と音楽・演劇・ダンス

ルネサンス美術の図像解読術

西洋美術史基礎

人文学

(グローバル・ユーロ・スタディーズ)

履修資格・条件

- 2021年度に外国語学部外国語学科の2・3年次に在学する正規学生。
- ヨーロッパの歴史と現代、ならびにヨーロッパの哲学・歴史・文学・芸術に関心があること。
- それらの領域に関わる専門研究に従事する意欲をもつこと。
→募集人員10名程度（2020年度の採用者は20名）
履修申請書と成績等による審査
（希望者多数の場合は面接を行うこともある）



人文学

(グローバル・ユーロ・スタディーズ)

*** 志望理由は論理的かつ具体的に！**

*** 英語に加えて、ドイツ語、フランス語、イタリア語などのヨーロッパ諸言語の少なくとも1言語の基礎を習得していることが望ましい。**

人間科学(共生の生態)

人間科学部
北山 夕華 准教授



人間科学（共生の生態）

なぜ「共生」なのか？

人間科学(共生の生態)

- 多様な文化的・社会的背景をもった人々が、国内外で出会う状況が生まれている今日、災害や紛争といった状況下ではもちろん、日常生活においても共生が求められてる。
- 本プログラムでは人間科学部の多様な専門性を活かして、さまざまな角度から共生について学ぶことを通じ、共生の実現に貢献できる人材を養成することを目標とする。

行動学

- 心理学、行動学、環境学など
- 高齢者と社会の関係……

社会学

- 社会学、文化人類学、哲学など
- 福祉社会、障がい者施設……

教育学

- 教育学の理論と教育現場の研究
- 人権教育、外国の教育……

共生学

- 国際協力、多文化共生など
- 宗教施設と災害対応、ボランティア…

G30

- 英語による少人数授業

< 共生の生態 >

過去の科目名

- **基礎科目**

人間科学概論、自然科学と人間科学、人文学と人間科学、行動学概論、社会学概論、教育学概論、共生学概論など

- **各学系科目**

人間環境論、グローバル化と文化、教育哲学、比較教育制度学、共生の人間学など

- **G30科目(教授言語は英語)**

ジェンダーと教育、アジア人類学概論、防災と国際協力、世界の貧困と開発、高齢者心理学など

※2021年度の開講科目を確認すること



法学・政治学

法学部
福井 康太 教授

法学・政治学 履修資格・条件

現代世界の喫緊の課題に取り組みグローバルに活躍するうえで不可欠な、法学・政治学の専門的な知識の中核となる部分を獲得し、法学・政治学の領域にかかわる外国語能力を高めようという意欲のある学生を歓迎します。



法学・政治学 到達目標

- ①法学・政治学について理解している。
- ②法学・政治学について自分の意見を持ち、論じることができる。
- ③法学・政治学を応用できる。

法学・政治学 カリキュラムの構成

• 選択必修科目

- 法学系基本科目(法学の基礎、憲法、行政法、民法など)
- 国際法系(国際法、国際経済法、国際取引法など)
- 政治学系基本科目(政治学の基礎、国際関係論入門など)
- 外国語による授業科目
(comparative Law, Japanese Law など)

• 選択科目

- 法学系
(刑法、商法、経済法、国際私法など)
- 政治学系
(地方行政論、外交政策論など)

まず、この中から **10** 単位以上

次に、この中から **14** 単位以上

法学・政治学 カリキュラム 注意点

《国際法系科目》と《外国語による授業科目》だけで24単位以上をとっても修了要件を満たすことにはならない。

聴講できる可能性がある セミナー系授業科目

法政基礎演習（配当学年2年次）

演習1a/演習1b（配当学年3年次）

演習2a/演習2b（配当学年4年次）

セミナーIIa/セミナーIIb（配当学年2年次）

セミナーIIIa/セミナーIIIb（配当学年3年次）

セミナーIVa/セミナーIVb（配当学年4年次）

これらのセミナー系授業科目は、授業担当教員の許可があれば聴講できます。

担当教員に問い合わせてください。

ただし、聴講できたとしても「法学・政治学」プログラム修了要件の24単位には算入できません。

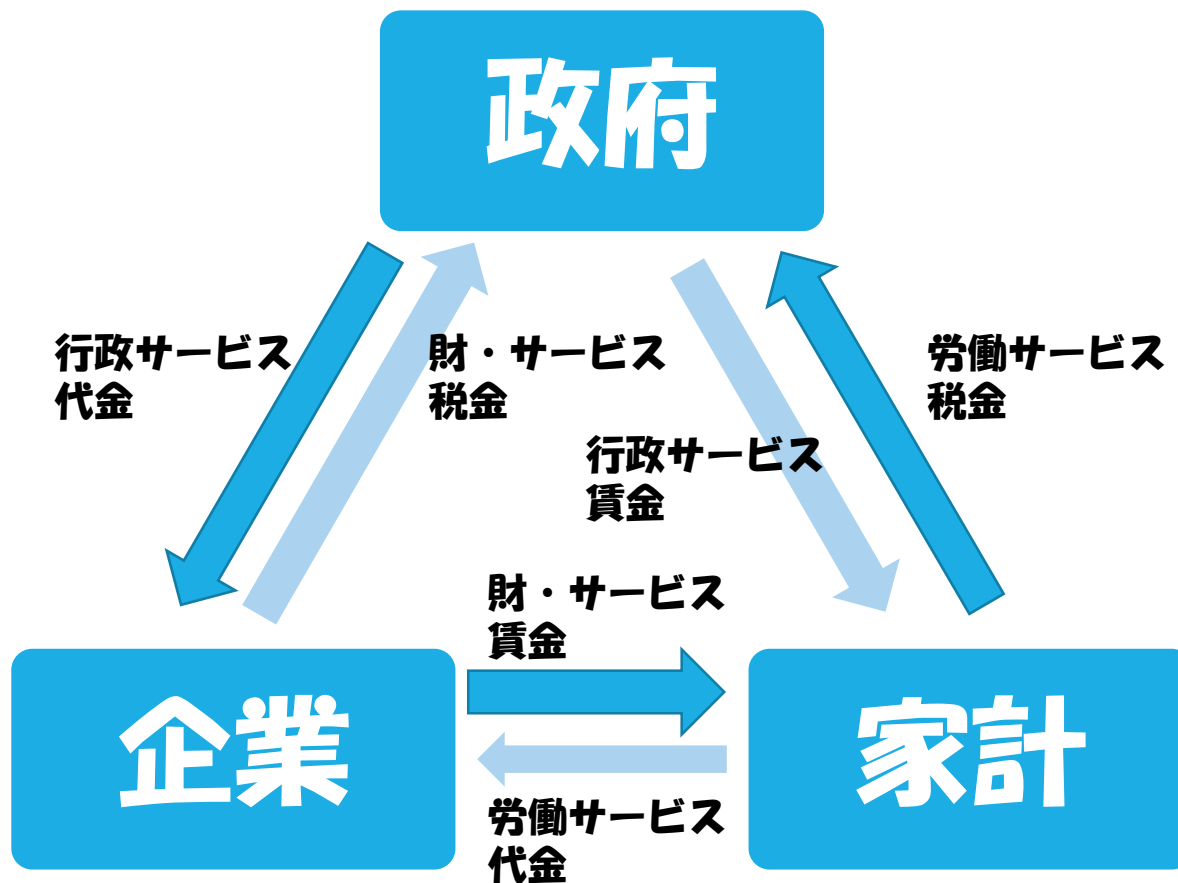


経済学・経営学

経済学部
ピエール＝イヴ・ドンゼ教授

経済学とはどんな学問か

- **経済活動 = 経済主体間でヒト・モノ・カネの交換をすること**
- **三つの経済主体**
 - **企業:モノを作る**
 - **家計:働いて得た賃金でモノを買う**
 - **政府:税金を使って行政サービス(住民登録・警察・消防・福祉など)を提供したり、インフラ(道路・水道・公園など)を整備**



経済学と経営学

趣旨・概要

• 経済学

- 一国全体の経済状態を考えるマクロ経済学
 - 失業率やインフレーション率はどうか
 - 望ましい経済政策とは何か
- 企業と家計の意思決定を考えるミクロ経済学
 - 企業の利潤最大化(=費用最小化)問題
 - 家計の効用最大化問題

• 経営学: 経済主体のうち「企業」に着目

- 会社にお金やモノがどれくらいあるか(会計学)
- 何をどうやって作るか(生産マネジメント)
- 誰に何を売るか(マーケティング) et cetera

経済学・経営学 が/キュラムの構成

- **前提とする知識(未履修でも可)**
 - 解析学入門
 - 線形代数学入門
- **前提とする専門基礎科目(単位取得が必要)**
 - ミクロ経済学の考え方
 - マクロ経済学の考え方
- **選択必修科目:下記から3科目12単位**
 - 「マクロ経済」「ミクロ経済」「経済史」
「経営計算システム」「統計」